

「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における
ホストタウン関係府省庁連絡会議」(第9回)

議事要旨

日時：令和元年6月11日(火) 16:45~16:50

場所：官邸2階小ホール

出席者：

東京オリンピック・パラリンピック担当大臣	鈴木 俊一(すずき しゅんいち)
内閣官房副長官(参)	野上 浩太郎(のがみ こうたろう)
内閣総理大臣補佐官	
(国土強靱化及び復興等の社会資本整備、地方創生、健康・医療に関する成長戦略並びに科学技術イノベーション政策担当)	和泉 洋人(いずみ ひろと)
内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局長	平田 竹男(ひらた たけお)
内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局企画・推進統括官	十時 憲司(ととき けんじ)
内閣官房副長官補付内閣審議官	開出 英之(かいで ひでゆき)
内閣官房副長官補付内閣審議官	濱野 幸一(はまの こういち)
内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長	菱山 豊(ひしやま ゆたか)
内閣府大臣官房政府広報室参事官[代理出席]	田中 駒子(たなか こまこ)
内閣府地方創生推進室参事官[代理出席]	鈴木 史朗(すずき しろう)
警察庁長官官房審議官(東京オリンピック・パラリンピック担当)	楠 芳伸(くすのき よしのぶ)
復興庁統括官	末宗 徹郎(すえむね てつろう)
総務省大臣官房地域力創造審議官	佐々木 浩(ささき ひろし)
外務省国際文化交流審議官	宮川 学(みやがわ まなぶ)
スポーツ庁次長	今里 譲(いまさと ゆずる)
文化庁次長	中岡 司(なかおか つかさ)
厚生労働省政策統括官(総合政策担当)	藤澤 勝博(ふじさわ かつひろ)
農林水産省農村振興局農村政策部長[代理出席]	高橋 孝雄(たかはし たかお)
経済産業省大臣官房大臣官房商務・サービス審議官	藤木 俊光(ふじき としみつ)
国土交通省総合政策局長	栗田 卓也(くりた たくや)
観光庁観光政策統括調整官[代理出席]	亀山 秀一(かめやま しゅういち)
環境省大臣官房政策立案総括審議官[代理出席]	和田 篤也(わだ とくや)
全国知事会事務総長	古尾谷 光男(ふるおや みつお)
全国市長会事務総長	荒木 慶司(あらき けいじ)
全国町村会事務総長	武居 丈二(たけい たけじ)

1. 挨拶

○鈴木東京オリンピック・パラリンピック担当大臣

- ・皆様には、東京大会の成功に向け、ご尽力頂いていることと思う。心から感謝申し上げる。
- ・復興オリンピック・パラリンピックの成功に向けた取組としては「復興ありがとうホストタウン」に対する支援の拡充を行うとともに、本日「復興ありがとうホストタウン連絡協議会」を設置することとした。
- ・共生社会ホストタウンについても、先月末に、他の自治体のモデルとなる取組を行う自治体を先導的共生社会ホストタウンとして認定し、関係省庁・関係団体の事業を活用し、重点的に支援する取組を創設した。

・関係府省庁の皆様には、これらホストタウンの取組の充実につき、一層のご支援・ご協力をお願いして私の挨拶とさせていただきます。

○野上内閣官房副長官

- ・皆様におかれては、東京大会に向けて、日頃よりご協力いただいております、心より感謝申し上げます。
- ・東京大会まで1年余りとなった。来年には大会に参加するため、あるいは大会を観戦するために世界中から大勢の方々が日本を訪れることになる。
- ・鈴木大臣のご挨拶のとおり、復興オリンピック・パラリンピックの成功のためには、このまたとない機会を活かし、世界中の方に東北の魅力に触れていただき、また訪れたいと思っておりますことが何よりも重要。
- ・一方、パラリンピックのホストタウンを増やしていくことも重要。
- ・全登録国・地域数は126にまで至っているが、交流の可能性がある未登録国のホストタウンを、しっかりと見つけていただき、関係府省庁が一丸となって積極的に支援をお願いしたい。

2. 議事

(1) 「共生社会ホストタウン」への重点支援の取組について

(荒井内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局参事官より説明)

- ・ホストタウンの取組は、現在、390の自治体と126の国・地域の交流に広がっている。本日は、更なる展開に向けた取組をご説明する。
- ・資料1をご覧ください。
- ・共生社会ホストタウンについて、ユニバーサルデザインの街づくりと心のバリアフリーの双方で、先導的な取組を行う自治体を認定し、関係省庁・関係団体の事業を活用して重点的に支援する仕組みを先月末に創設。これにより、他の自治体のモデルとなる取組を増やし、横展開してまいりたいと考えている。
- ・関係省庁のより一層のご協力をよろしく願います。

(2) 「復興ありがとうホストタウン」への支援の拡充について

- ・資料2をご覧ください。
- ・「復興ありがとうホストタウン」については、取組の充実と登録の増加を図るため、内閣官房や関係省庁、民間団体等の事業を活用して重点的に支援する体制を整える。
- ・また、国内外への情報発信強化等のため、「復興ありがとうホストタウン連絡協議会」を本日設置することとする。関係府省庁のより一層のご支援をよろしく願います。

(3) その他

- ・参考資料をご覧ください。
- ・来年の大会期間中、競技会場が集まる有明地区の武蔵野大学キャンパスに、全国のホストタウンが出展し、活動をPRできる「2020ホストタウンハウス」が設置される運びとなっている。
- ・引き続き、ホストタウンを強力に推進してまいることから、関係府省庁の皆様のご協力をよろしく願います。

3. まとめ

○平田内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局長

- ・本日はお集まりいただき感謝。

- ・この後の「ホストタウン首長会議」では、120の首長にお集まりいただいている。ホストタウンの更なる前進を図りたいと思う。
- ・関係府省庁の皆様にも、ぜひ応援していただきたい。